

事業所名

さんきつずやしま

放課後等デイ支援プログラム

作成日

R7年 1月 10日

法人理念

児童福祉法の基本理念に基づき、日常生活における基本的動作及び知識技能を習得し、集団生活に適応することができるよう、身体及び精神状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行う。地域との結び付きを重視し、市、他の指定障害児通所支援事業者、指定障害児相談支援事業者その他福祉サービス又は保健医療サービス機関等との密接な連携に努める。法及び法に基づく指定通所支援事業の従業者、設備及び運営の基準に関する条例に定める内容のほか、関係法令等を遵守し、事業を実施する。

支援方針

それぞれの子どもの発達状況に応じた運動・遊び・学習作業をととしてチームで支援に取り組み、あわせてご家族に寄り添った関係を築いて安心して地域で生活できる環境づくりに貢献する。

営業時間

9:00~18:00

送迎実施の有無

学校へのお迎えあり

支援内容

健康・生活

- ・ご家庭との情報共有をし健康状態を把握する
- ・服薬や体調急変のあるお子さんへの対応
- ・タイムスケジュールの見通しを持つ事で安心して生活できるよう支援する
- ・基本的な生活習慣や生活動作の獲得  
(食事の動作や偏食支援・アレルギー対応・食育活動、  
トイレトレーニング、衣類の着脱の習得、お支度お片付け)

運動・感覚

- ・運動活動による身体づくり
- ・動作や姿勢保持の能力向上 (運動遊び・サーキット・外遊び等)
- ・感覚の成長や感覚の調整 (スライム遊び・外遊び・水遊び・遊具遊び等)
- ・感覚特性を理解した支援 (環境整備をして視覚や聴覚・触覚等の刺激を調整する)



運動あそび



庭あそび



感覚遊具



水あそび

認知・行動

- ・スケジュールの提示 (1日・週間・月間)
- ・必要な情報の受け取りと処理、不必要な情報の遮断
- ・活動の流れのルーティン化による行動の獲得
- ・行動への自信の獲得
- ・遊びの中での図形や空間認知の獲得。数や文字の学習。
- ・制作活動
- ・ヒートアップ時のクールダウン・カムダウン
- ・こだわり行動への対応や受け入れの成長



スケジュール



色形あそび

言語  
コミュニケーション

- ・コミュニケーションベースの獲得、相手の認識ができるような関り
- ・言語の習得と表出、言語の活用機会
- ・感情の表出と相手の感情の理解
- ・気持の代弁や非言語コミュニケーションの習得
- ・要求発信や困りの発信が出来るよう支援する
- ・友達や大人とのやり取り、場面に合った受け答えの習得、あいさつ

人間関係  
社会性

- ・信頼関係の構築
- ・安心できる帰属集団の形成
- ・集団活動への参加
- ・友達との遊びの中での学びや経験、大人との関わり方
- ・役割分担・当番活動
- ・ルールの理解
- ・対人距離の習得



家族支援

- ・日々の連絡のやり取り ・連絡ノートでの情報の共有
- ・面談の実施 ・お悩み相談 ・要望やクレームの受付
- ・各種福祉サービスの紹介 ・保護者向け勉強会の実施
- ・保護者向け研修会の周知 ・各種当事者団体のお知らせ
- ・学校や他事業所との連絡調整 ・行事参加の打合せ

移行支援

学校への移行支援、  
放課後デイ・児童クラブへの移行支援  
地域包括支援、地域の事業所や児童センターとの交流、公共施設・公共交通機関の利用

地域支援・地域連携

保育園・幼稚園・学校との連携、相談支援事業所との連携、他事業所との連携、自立支援協議会への参加、医療機関との連携、市福祉課・こども課・保健所との連携、県児童相談所との連携

職員の質の向上

職員会議・打合せによる支援の振り返り (毎日)  
外部研修への参加 (年10回以上)、内部研修の実施 (年10回以上)  
外部及び内部評価の実施 (年1回)  
職員の処遇改善・福利厚生

主な行事等

季節の制作、季節の行事 (お花見・田植え・七夕・プール・ハロウィンなど)、外出 (公共交通の利用)、調理実習、買い物体験、避難訓練、工場見学、他施設交流会 等々

交流会



調理



田植え



工場見学

